第63回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 競泳男子・女子

令和 6年 2月

1、大会名称	第63回全国七大学総合体育大会 部
2、主催	名古屋大学体育会（大会主幹）、北海道大学体育会、東北大学学友会体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	名古屋大学体育会
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	2024年 7月20日(土), 21日(日) (2日間)
6、開催会場	口論義運動公園 温水プール(50m×8レーン)
7、参加資格	<p>(1)2024年4月1日現在、参加対象の七大学に籍を置き、入学してから4年の学部学生でなければならない。また、参加校 OBOG 及び学外所属の追加も認める。</p> <p>※非七大学学生の参加については、実行委員会の許可がなければ参加できない。</p> <p>(2) 参加制限：1校1種目3名以内 1名2種目以内（オープン種目を含む。また、リレー種目 リレーは1校1種目につき1チーム以内（大学対抗の得点 個人・リレーともに制限人数を超えた場合はその選手 参加とする。</p> <p>原則としてエントリー変更は認めない 正式・オープンの個人種目に渡り、1名4種目以内。</p>
8、大会形式	<p>(1) 男女別学校対抗戦で行う。</p> <p>(2) 予選競技はタイムレースで行い、決勝進出者は予選上位8名とする。3 次点2名の選手を補欠とする。なお、予選競技において8位または10位の が同記録で複数となった場合は抽選を行う。</p> <p>(3) 男子800m自由形はタイムレース決勝で行う。</p> <p>(4) 出場選手が8名以下の種目は予選競技を行わず、直接決勝で行う。</p> <p>(5) レースはエントリータイムにより単純方式で班組を行う。</p> <p>(6)参加人数により男女混合レースを行う場合がある。</p>
9、試合形式	(1)(公財)日本水泳連盟競技規則に則った形式でレースを行う

10、競技規則	(1) (公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則って行う。
11、競技進行予定	<p>7月21日(土)</p> <p>8:00～ 開場</p> <p>8:00～9:15 ウォーミングアップ</p> <p>9:20～9:50 開会式</p> <p>10:00～ 予選競技開始</p> <p>13:00～14:00 昼休憩</p> <p>14:00～ 決勝競技開始</p> <p>～17:00 競技終了(1日目)</p> <p>7月21日(日)</p> <p>8:00～ 開場</p> <p>8:00～9:15 ウォーミングアップ</p> <p>9:30～ 予選競技開始</p> <p>12:00～13:00 昼休憩</p> <p>13:00～ 決勝競技開始</p> <p>～17:00 競技終了(2日目)</p> <p>17:00～17:45 閉会式</p>
12、総合順位決定法	<p>男女ともに種目ごとに1位9点、2位7点、3位6点、…、8位1点とし、総合も高い大学を優勝校とする。</p> <p>リレーによる得点は個人種目の2倍とする。</p> <p>同着の場合は該当得点を各々取得するものとする。</p> <p>総合得点が同点となった場合、次の順序に従い決定する。</p> <p>(1)リレーによる得点の多い大学</p> <p>(2)入賞者の多い大学（リレーは4名とする）</p> <p>(3)上記の方法で決定しない場合は同位とする</p>
13、表彰	<p>(1)個人・リレーは各種目3位までに入賞した選手・チームに表彰を行い、賞状を授与する。</p> <p>(2)総合得点による団体表彰は7位まで行う。</p>
14、その他	(1)優勝杯及び各記念杯を保管している大学・選手は開会式時に必ず持参

目 改訂

育部、東京大学体

九州大学

未満
員のオープン参

は除く)
対象チーム)
チームはオープン

また、
選手

得点の最

すること。